



安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名 N-DULGE(TM) 320
食品用デンプン

推奨使用法 食品用途。

供給会社
イングレディオン・ジャパン株式会社
東京都港区新橋3-5-10
新三ビル2F
日本
Tel: +81-3-3504-9665 (営業時間内)

製造会社
Ingredion (Thailand) Co., Ltd
40/14 Moo 12, Bangna-Trad Road,
Bangplee, Samutprakarn 10540
Thailand
Tel: +662-725-0200 (business hours)

CHEMTREC - 緊急連絡先 (製品における医療、輸送対応 週7日間/24時間)

グローバル (米国以外) 電話番号: +1 703-741-5970

オーストラリア: +(61)-290372994

中国: 4001-204937

香港: 800-968-793*

インド: 000-800-100-7141*

インドネシア: 001-803-017-9114*

日本: +(81)-3-4520-9637

マレーシア: +(60)-392125794, 1-800-815-308*

ニュージーランド: +(64)-98010034

フィリピン: +(63) 2-395-3308, 1-800-1-116-1020*

シンガポール: +(65)-31581349, 800-101-2201*

韓国: +(82) 070-7686-0086, 00-308-13-2549*

台湾: +886-2-7741-4207*, 00801-14-8954*

タイ: 001-800-13-203-9987*

ベトナム: +(84)-444581938

*が付いている国の電話番号は、その国の国内でダイヤルする必要があります。

SDSに関する要望、その他情報はセクション16に記載の各国の顧客サービスにご連絡ください。

2. 危険有害性の要約

| | |
|------------|-----------------------|
| GHS分類 | GHSに従って危険物として分類されていない |
| GHS注意喚起用語 | 注意喚起語は必要ありません。 |
| GHS危害 | ハザードステートメントは必要ありません。 |
| GHS危険有害性情報 | 注意書きは必要ありません。 |

最重要危険有害性
 粉塵粒子が身体刺激剤となる可能性がある。粉塵爆発が起こる可能性がある
 白色 粉末 デンプン特有 の臭い 臭気

眼 微粒子が目の表面を傷つけ、炎症を引き起こすことがある。
 スキンコンタクト ほとんど毒性はない。
 吸入 10mg/m³未満で作業をすること。
 摂取 経口毒性は低い。

3. 組成 / 成分情報

| 一般名 | 加工デンプン | |
|----------------|--------|-------|
| 組成 | CAS番号 | 濃度(%) |
| 危険物として分類されていない | | |

4. 応急措置

| | |
|--------|---|
| 目: | 瞼を開いたまま、目薬溶液やきれいな水で洗浄して粒子を取除くこと。もし症状が見られた場合は、医師の治療を受けること。 |
| 皮膚との接触 | 皮膚を石鹸と水で洗浄すること。 |
| 吸入: | 新鮮な空気が得られるところに移すこと。炎症が持続する場合は医師の措置を受けること。 |
| 誤飲: | 必要なし |

5. 火災時の措置

| | |
|-------------|---|
| 発火点 | 知見なし |
| 引火点 | 知見なし |
| 消火剤 | 化学消火剤; 二酸化炭素; 放射水煙; 水 |
| 特別の消火方法 | 特別な処置はない。 |
| 火災や爆発を起こす要因 | 最低発火温度 約390C 最低爆発濃度 約80 mg/l 電気発火による最低エネルギー 約 0.10 ジュール |
| 危険有害分解生成物 | この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。 |
| 爆発限界 (%) 下限 | データなし |
| 爆発限界 (%) 上限 | データなし |

6. 漏出時の措置

| | |
|----------|---|
| 流出や漏れの処置 | 粉塵を防止するために通常の予防措置に従うこと。粉末を吸入しないようにすること。速やかに掃き取り、掃除機をかけ、適した廃棄処分用容器に回収すること。 |
|----------|---|

安全及び環境上の注意について必要な情報を得るために、製品安全データシートの内容の全てを再確認すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|--------|-----------------------|
| 保存温度 | 室温. |
| 取扱い/保管 | 化学薬品取扱いに関する通常の予防措置が適用 |

| | |
|-------------|----------------------------------|
| 静電気に対する感度 | できる。 |
| 特別の感度 | 有 |
| 機械的衝撃に対する感度 | 知見なし |
| 他の注意事項 | なし |
| | 通常の使用条件では粉塵の発生を最低限に押えるよう注意を払うこと。 |
| | 粉末の吸引を予防する為、保管場所を掃除すること。 |

8. 暴露防止及び保護措置

データなし

| | |
|----------|------------------------|
| 換気条件 | 通常通り |
| メガネの着用 | 安全メガネを推奨。 |
| 手袋の着用 | 特になし |
| 特定衣類の必要性 | 特になし |
| 衣類の着替え | 特になし |
| 洗浄規定 | 飲食、トイレ設備を使用する前に手を洗うこと。 |
| 呼吸器着用 | NIOSH 認可の防塵マスクの着用を推奨。 |

9. 物理的及び化学的特性

| | |
|------------------|-----------|
| 組成 | 単一製品 |
| 外観 | 粉末 |
| 色 | 白色 |
| 臭気 | デンプン特有の臭い |
| 臭気の閾値 | 知見なし |
| 分子量 | > 10000 |
| pH (無希釈) | 知見なし |
| (NN%)水溶液のpH | 約 6 |
| 酸化特性 | 適用外 |
| 沸点 | 知見なし |
| 融点/凝固点 | 知見なし |
| 溶解性 (水) | 不溶性 |
| 分配係数(n-オクタノール/水) | 知見なし |
| 粘度 | 適用外 |
| 比重 (水=1) | 1.5 |
| 蒸発速度 | 知見なし |
| 蒸気圧 (mmHg) | 知見なし |
| 蒸気密度 (空気= 1) | 知見なし |
| 揮発成分 | なし |
| 揮発性有機化合物 | 適用外 |
| 発火点 | 知見なし |
| 引火点 | 知見なし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|-----------|---|
| 安定性 | 光遮断下、常温で安定。 |
| 安定性の詳細 | 通常の温度と圧力の下で安定。 |
| 避けるべき物質 | 何も知られていない。 |
| 避けるべき状態 | 何も知られていない。 |
| 危険有害分解生成物 | この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。 |
| 危険な重合条件 | 危険な重合は起こらない。 |
| 反応性 | 反応性なし |

11. 有害性情報

| | | | |
|---|--|------------|---|
| 暴露経路 | 目との接触；皮膚との接触；吸入；誤飲 | | |
| 発癌物質 | <u>IARC</u> | <u>NTP</u> | <u>OSHA Substance Specific Regulation</u> |
| 組成 通常の手扱いや使用条件下でこの製品が発癌のリスクをもたらす徴候はない。 | | | |
| 製品毒物学 製品情報 | データなし | | |
| 暴露による急性(短期) 毒性 暴露による急性(短期) 毒性 | 推奨された取扱いや使用条件では有害な影響を及ぼすと思われない。 | | |
| 慢性・長期 毒性 長期曝露の影響 特定臓器への影響: | この製品は毒性がないとみなされている。産業衛生指針の実践方法を使用することを推奨。 適用外 | | |

12. 環境影響情報

| | |
|-----------|-------|
| 環境への影響 | データなし |
| 可動性 | 知見なし |
| 持続性及び 劣化性 | データなし |
| 生体蓄積性 | 知見なし |
| 生態毒性 | 知見なし |

| | |
|-----|------|
| 魚毒性 | 知見なし |
|-----|------|

13. 廃棄上の注意

| | |
|---------------|---|
| 廃棄処分方法 | 国の法律、或いは、地方の条令に従い、廃棄処分を行うこと。 |
| 空の容器についての警告事項 | 空の容器は製品の残留物を含むため、容器が空になった後でも製品安全データシートやラベルの警告事項に従うこと。 |

14. 輸送情報(セクション9も参照のこと)

本内容は、一般的な情報である。下記の輸送説明が、全ての交通手段、包装、輸送方法または場所に当てはまる訳ではない。

| | |
|------------------|----------|
| DOT分類 規制外 | 規制されていない |
| 出荷名 | 該当せず |
| 危険等級 | 該当せず |
| 国際連合番号(S. I. N.) | 適用できません |
| 包装グループ | 該当せず |

| | |
|------------------|----------|
| IATA 分類 | 規制されていない |
| 出荷名 | 該当せず |
| 危険等級 | 該当せず |
| 国際連合番号(S. I. N.) | 該当せず |
| 包装グループ | 該当せず |

| | |
|------------------|----------|
| IMDGの分類 | 規制されていない |
| 出荷名 | 該当せず |
| 危険等級 | 該当せず |
| 国際連合番号(S. I. N.) | 該当せず |
| 包装グループ | 該当せず |

| | |
|-----------------------|-------------------|
| 引火点 | 知見なし |
| MARINE POLLUTANT NAME | 知見なし |
| IMO MFAG | 症状に基づき1から15を参照のこと |

ここで提供される情報には、規制上の追加要件（例えば、RCRAに基づく有害廃棄物、CERCLAに基づく有害物質、およびCWA、またはその他の同様の連邦、州または地方の法律に基づく海洋汚染物質） または、この物質の輸送に適用される規制に基づく例外または免除されるものを含まない。

15. 適用法令

| | |
|------|--|
| TSCA | 当該製品はToxic Substances Control Act, 15 U.S.C. 2601 et. seq. に係る全ての規定に準拠して製造されている。 |
| FDA | 21CFR172. 892. |

16. その他の情報

S D S データ
お問合せ先

26-May-2020
日本：
イングレディオン・ジャパン株式会社
カスタマーサービス： +81-3-3504-9926

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。注意事項は当製品の通常の取り扱いを対象にしたものであって、それ以外については使用者の責任において安全対策を実施の上お取り扱い願います。